



三溪園

所在地：中区本牧三之谷



実業家原三溪が明治39年に開園した敷地面積17.5万㎡に及ぶ広大な日本庭園。国内各地から移築された歴史的建造物17棟が自然豊かな園内に配置されており、臨春閣など10棟は重要文化財に指定されている。梅や桜、ツツジ、紅葉など四季折々の花々と大池、歴史的建造物群の調和した景観は訪れる人々を楽しませている。

なお、平成5年度に第5回まちなみ景観賞を受賞している。

